## 【授業改善に向けての参考例「産業の発展と暮らしの向上」】 「資料を読み取り、関連付ける力を育てる授業例」

### ねらい

○「不平等条約はどのようにして改正されたのだろう。また、それによって、日本と世界の国々との関係 は、どのように変わっていったのだろう」を学習課題とし、社会的事象の意味について理解を深める。

## 学習指導要領における内容

[第6学年](2)我が国の歴史上の主な事象について、人物の働きや代表的な文化遺産を中心に遺跡や文化 財,資料などを活用して調べ,歴史を学ぶ意味を考えるようにするとともに,自分たちの生活の歴史的背 景, 我が国の歴史や先人の働きについて理解と関心を深めるようにする。

## 授業アイデア例

○ 調べる活動では、何を使い、何を読み取らせるかという ねらいをもった資料の提示が重要である。また、複数の資 料を関連付けながら説明させる指導も必要となる。この例 は、複数の資料を関連付けながら類推し、国際的地位が向 上した意味を理解し、深めさせるものである。

## 主な学習内容・活動

○ 提示された人物の業績を教科 書や資料集から

調べる。





『小学社会 6 上(教育出版)』

## 主な発問・指示

- ○この人はだれか。
- ○どんなことをした人なのか。
- ○世界で活躍できたのはなぜか。

世界で活躍する日本人たちが現れたのはなぜだろう。

○ 当時の日本の産業や暮らしに ついて教科書や資料集をもとに 調べる。

○ 資料から分かることは何か。

○ 生産量の変化につながるこ とは何か。

発展の一方で公害問題が発 生したこともおさえる。





『小学社会 6上(教育出版)』

○ 調べて分かったことをもとに 世界的に活躍した日本人が現れ た理由を類推し、論述する。

記述内容の観点を明示。

【表:中等教育の伸びと生産・所得の伸びの関係】 (V6,1,1,6.5) OR,1,16865 | 中華新聞在O展春年別在中春。 | 古典や新聞石、重工集の主意教徒 | 年 度。 \$08±0**6£0**££101). (大正3年を100としたときの報酬) 明治 28年(1895年) 4. 5万円 4.6万人 大正 4年(1915年)。 7. 3TEV 105.8万人。 126. 0∉ 大正 14年(1925年)。 11-1万円

表:『日本の成長と教育』(文部科学省)をもとに作成 。

- そう考えたのはなぜか。
- 学習のまとめをする。 ◆ ポストテストを実施する。

単元の流れ【全6時間】

【第1時】 ノルマントン号事件の風刺 絵や鹿鳴館での舞踏会の様子などの資 料などから問題意識をもつ。

不平等条約は、どのように改正され たのだろう。また、それによって、日 本と世界の国々の関係は, どのように 変わっていったのだろう。

【第2~4時】日清・日露戦争の経緯と 背景を調べ,戦後,日本と世界の国々と の関係の変化について捉える。

【第5時】国際的地位が高まったことを 当時活躍した日本人の業績や産業, 暮らし の様子から調べ,類推する。

【第6時】民主的な社会を求める様々 な運動について調べ、当時の社会の様 子について考え, 話し合う。

上し、人々の生活や社会が変化してきた。

戦争の勝利や条約改正, 科学の発展への貢 献によって国力が充実し,国際的地位が向

# 重点事項

- 観点や文例を示すなど、書くことが苦手な児童への手立ても工夫したい。
- 考えをまとめたり、発表したりする際、学習中に得た用語を適切に使うように意識させる。

#### 【知識や概念の構造図】

中心概念

日清・日露戦争での勝利や不平等条約改正、科学の発展への貢献などによって日本の国力が充実し、国際的地位が向上していった。また、産業の発展にともなって、人々の生活や社会が変化した。 (第6-2時)

